



やはは

議会だよ

195
2016. 1. 15
岩手県
矢巾町議会

やさしく響くメロディー
煙山小学校吹奏楽部
(関連記事…P20)



町民と町議会との懇談会	
数々出された問題提起	2
議会で決めたこと	
人口増加に向けてのまちづくり	4
一般質問 町政を問う	
男女共同参画の取り組みは 一般質問10議員	8
中学生議会開催のお知らせ	19

問題提起

平成27年10月23日～25日まで3地区にて懇談会を開催しました。前回6月に引き続きの開催でしたが、中学生をはじめとした83人の参加がありました。

今年度2回目となる懇談会は幅広い層からのご意見ご要望をいただきました。

今後も町民の皆様の声を聞きながら企画いたします。1月には中学生議会の開催を予定しています。

矢巾町のブランド化

質問 矢巾町には特徴がない。道の駅を設置し、農産物や文化史跡などのPRに努めては。
回答 町として道の駅などの構想はあるがよく検討したい。

全戸に聞こえる防災無線

質問 防災無線を全戸に聞こえるようにしてほしい。
回答 「わたまるメール」の活用もしていただきたい。要望については検討していく。

河川改修の遅れ

質問 芋沢川・向田川の改修が遅れている。
回答 芋沢川は事業として整備を予定しており県に要望している。向田川は未整備区間の改修を総合計画に盛り込む。



夜間には反射材の着用で安全対策

反射材の活用推進を

質問 交通安全のために夜間の反射材の着用を推進してほしい。
回答 交通安全大会など、機会をとらえて推進活動や配布活動を行っている。

ごみ処理場の集約は問題

質問 ごみ集中処理の8市町一括処理は問題があるのではないか。
回答 交通安全大会など、機会をとらえて推進活動や配布活動を行っている。

国保費用増の対策は

回答 ごみの集中処理で経費が3割減と想定している。
質問 国民健康保険の費用が増えていることをどう考えているのか。
回答 町内には病院が多く、高齢者の方がかかりやすくなっていることも要因であり、病気の予防と健康増進に努めていく。

数々出された



広宮沢1区公民館

転作可能な農地が必要

質問 ほ場整備や転作可能な農地が必要であり、広宮沢の30ヘクタール未整備地の整備をしてほしい。

回答 ほ場整備については、地元と連携を取りながら進めていきたい。

ほ場整備でコスト削減を

質問 高田には130町歩の水田があり、ほとんど1反歩である。水路整備も必要であり農業コストの削減施策を考えてほしい。

回答 基盤整備事業は地元と調整を図りながら検討していきたい。

水路整備は多面的機能支払事業を活用することも検討してほしい。

分かりやすい条例を

質問 町でいじめ防止条例を制定すると聞いているが、中学生でも理解できる内容にしてほしい。

回答 条例は小学校高学年でも理解できるものでなければ意味がないと思うので、分かりやすい条文にしたい。

旧矢巾中学校の跡地活用を

質問 旧矢巾中学校跡地にハンドボールコートや野球場の設置を望む。

回答 町民の要望を参考に、財政面も含めて7次総合計画で検討していく。

土地開発計画

質問 企業誘致のための新たな開発計画はないか。

回答 市街化区域の拡大や開発区域を検討する必要がある。

医大への接続道路

質問 スマートインターから医大への接続道路として、どこを使用する予定なのか。

回答 医大へは主として既存の道路を活用してもらう予定である。

※懇談会の主な質疑の詳しい内容については、ホームページや各区長に配布している資料をご覧ください。

アンケートで出された主な感想



- ・町の中央だけ改革しないで、他の地区も改革してほしい。
- ・議員は何をしているのか分からないと言っている人には、進んで参加してほしいと思う。
- ・難しい問題がたくさんあるようですが、私なりに少し勉強になりました。
- ・中学生の参加があり思った事ですが、町議会と地元中学生・小学生との交流の場（懇談会）を設けてみてはどうかと思う。
- ・身近に迫る問題……なるほど困難な生活を聞いて考えさせられます。
- ・今後の矢巾町の発展を心より祈ります。住みよい町、楽しい町を作ってください。

人口増加に向けてのまちづくり

平成27年定例会12月第2回会議で、第7次総合計画の前期基本計画、連携中枢都市圏形成連携協約（特別委員会に付託）ほか、条例の一部改正などの審議を行いました。

前期基本計画

基本計画は、基本構想をもとに、平成28年度から31年度までの4年間の具体的な取り組みを掲げたものです。

- ・まちづくり人口対策
 - ・健康寿命の延伸
 - ・医大附属病院移転に伴う定住促進と土地利用見直し
 - ・産業振興による雇用拡大
- これらの指標、施策などが定められています。

計画のスケジュールは

質問 基本計画を受け、今後の実施計画のスケジュールは。

回答 来年度の予算に関係するものは、既に編成作業に入っており、3月議会で示す予定である。

4年間の計画となるので、

連携中枢都市圏形成連携協約

すぐに着手できるもの、年度をまたいで取り組んでいくものなどある。
来年度早々にも詳細を示したいと考えている。

盛岡市が10月30日に連携中枢都市宣言を行ったことから、盛岡市ほか7市町との連携協約、連携中枢都市ビジョンの制定を行うものです。

この協約により経済分野、交通網、医療や福祉、教育・文化・スポーツなどの面で連携した事業を行うことができますようになります。

交付税の使い道

質問 国から町に交付される、

上限1500万円の交付税はどのような事業に使うか。

回答 人口増加対策や、企業誘致などに使っていきたい。

反対討論 構成自治体の議員が協議へ参加できず、住民の意見を反映する機会がない。矢巾町の第7次総合計画との整合性が取りにくく反対。
川村 よし子

中間報告 新しいまちづくり 調査研究特別委員会

115項目の申し入れ

特別委員会は、岩手医科大学と議会との意見交換の場を設置し、総合移転に関わる現状と課題について担当者から提起を受け、今後の取り組みに生かすことができた。

また、各党派による先進地の視察研修などにより、新しいまちづくりに向けて前向きに取り組んできた。

大きなテーマである土地利用については、関係各課からそれぞれ現状と課題の説明を受け、今後の取り組みについて認識し、統一を図った。

その結果、前期基本計画に115項目の意見を町に申し入れ、各項目が生かされていることを確認した。



前期基本計画を審議中の総合開発委員会

条例

非常勤職員の任用等に

関する条例

現在役場で働いている臨時職員の雇用形態を変更します。現在は、雇用期間を6カ月ごととしています。この条例によって1年間働くことが可能になります。

マイナンバーの利用及び

提供に関する条例

マイナンバー法により、個人番号の利用と、提供する個人情報範囲について規定されています。

情報流出対策

質問 個人情報流出することはないのか。

また、流出した際の補償は。

回答 万全な対策というのではないが実情だが、今できる対策は行っている。

万が一の補償として、総合賠償保険に加入している。

反対討論

国民の財産権などが損なわれる。刑事事件に関わる個人情報漏えいする危険もある。

取得を義務付ける法的根拠がなく、申請した人に不利益にならない対策が必要で反対。
小川 文子

課設置条例の一部改正

昨今の行政課題に合わせた施策を行うため、現在ある課を平成28年度以降に統合・再編するものです。

現在	変更後
住民課 生きがい推進課	住民課 福祉・子ども課 健康長寿課
農林課 商工観光課	産業振興課
道路都市課 区画整理課	道路都市課

賛成討論

マイナンバー法は税と社会保障、防災関係への使用が認められ、利便性の良い社会が期待される。

また、機構改革は第7次総合計画に合わせた良いタイミングでもあり、政策の意図がはっきりしており賛成する。
長谷川 和男

人と自然にやさしい環境

基本条例の一部改正

環境審議会委員に公募の委員を加え、町民の声を反映できるようにします。

審議事項にはエネルギーに関する総合的な施策を加え、今後のエネルギー施策の策定、審議を行います。

エネルギーの重点目標

質問 改正後のエネルギー施策の範囲は。

回答 太陽光発電、クリーンエネルギー、バイオマス発電の3つを重点目標としており、中心目標には小水力発電など4〜5点ほどがある。

矢巾町立公民館条例等の

一部改正

障がいのある方や、介助を行う方が矢巾町の公共施設を利用する場合の使用料、入館料の減免について規定します。

障がい者団体の減免は

質問 障がい者が個人で利用する場合について定められているが、団体で利用する場合はどうなるか。

回答 団体利用については条例可決後、規則等で定める予定である。近隣では「利用する団体のうち半数以上が障がい者の場合減免する」としている自治体もある。他市町の例を参考にしながら規則を定めていく。



現シルバー人材センターの場所へ移動予定の上下水道課

庁舎などを一部改修

補正予算は、10月会議で一般会計について1億333万円を追加しました。12月会議で、一般会計と1特別会計、1企業会計について計上され、一般会計は4億2743万円を追加し、約100億4052万円となりました。

補正予算

一般会計、矢幅駅周辺土地区画整理事業特別会計、下水道事業会計について予算決算常任委員会に付託され、審議しました。

主な内容は以下の通りです。

主な歳入

- ▽子育て世帯臨時特例給付金 給付事業補助金 351万円
- ▽地域総合整備資金貸付金 元金収入 771万円
- ▽町税（個人・法人） 9496万円

主な歳出

- ▼中学校維持管理事業 81万円

▼不妊治療費助成事業

200万円

検討はあったか。

相当な費用がかかることが見込まれるため、検討していない。

▼交通安全施設整備事業

410万円

▼橋梁維持事業

3395万円

▼農地中間管理機構

集積協力金交付金 5487万円

不妊治療の現状は

不妊治療の申請者数、対象者によって額が異なるか。

管理機構への集約内容

農地中間管理機構の集積交付金の内訳は。

減塩の取り組みは

6次産業化に生きがい推進課が関わっているが、塩彩プロジェクトとの関連は。

減塩のための取り組みを、町産品と関わりながら進めていきたい。

小学校の優先的補修は

小学校維持管理事業の中で、急ぐ必要があるものについて、この予算で全て対応できるのか。

小中学校のために行っている修繕については、消防等から指摘のある事項を優先的に進めている。

藤沢9号線工事予定は

交通安全施設整備事業について藤沢9号線の予定は。

間もなく用地図面が完成することから、今後、説明会を開催する予定である。

事業は平成28年度中には完成したいと考えている。

学校給食の皿購入は

味が混ざってしまうといった指摘があるが、仕切りのある皿の購入は検討したか。



28年度に拡張工事予定の藤沢9号線

回答 検討は行ったが、仕切りがあると洗浄機にかけにくい。小皿も活用しながら、混ざりを少なくするよう工夫していく。今回は仕切りのない皿を購入する予定。

駅西保留地の状況は

質問 駅西區画事業の保留地はどのくらい残っているか。

回答 7区画分が残っており、額は1億2900万円、面積は2432平方メートルほど。

信号機の設置が必要

質問 複合施設付近の十字路口に信号機が設置されないと聞いたが、設置が必要では。

回答 公安委員会から、29年度設置予定と聞いている。

橋梁の定期点検は

質問 今回予算化された橋梁点検の場所は。

回答 今回の事業は55橋を見込んでいます。今後4年間で全ての橋を点検することになっている。

審査報告

予算決算常任委員会

安全な給食のために

委員会に付託された一般会計増額補正予算、矢幅駅周辺土地区画整理事業補正予算、下水道事業会計補正予算は、次の付託意見を付して可決するものとした。

- ・給食食材の放射能検査と合わせて、残留農薬の把握に努められたい。
- ・矢幅駅西口地区の保留地販売促進に努められたい。

反対討論

平成27年度の一般会計補正予算に関して、機構改革で要する建物のレイアウト変更費用に疑問を呈するものである。

約1700万円に見合う機構改革になり得るものか不明である。

もっと検証し、できるだけはっきりとした費用対効果を町民に示すべきであることから反対する。

昆 秀一

各議案の採決状況

平成27年定例会10月会議

議案番号	提出議案	議員名	赤丸	水本	廣田	高橋	齊藤	村松	昆	藤原	川村	山崎	高橋	長谷川	川村	小川	藤原	米倉	廣田	採決結果	
議案73号	一般会計増額補正（子育て特例給付金等）	赤丸 秀雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案18号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書の提出	赤丸 秀雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

平成27年定例会12月第1回会議

議案74号	平成35年までの第7次総合計画基本構想の字句変更	赤丸	水本	廣田	高橋	齊藤	村松	昆	藤原	川村	山崎	高橋	長谷川	川村	小川	藤原	米倉	廣田	採決結果	
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

平成27年定例会12月第2回会議

議案75号	平成31年までの第7次総合計画前期基本計画の議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案76号	盛岡市との中枢都市圏連携協約の締結に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案77号	盛岡地区広域消防組合規約の事務所位置変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案78号	一般職非常勤職員等の任用等に関する条例（身分の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案79号	マイナンバーの利用及び提供に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案80号	畜産振興基金条例制定（肥育牛と肉用牛の貸付譲渡基金を一本化したもの）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案81号	課設置に関する条例等の一部改正（機構改革）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案82号	税条例等の一部改正（徴収金の納付方法を規定）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案83号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正（非常勤職員の育児休業の取得）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案84号	介護保険条例の一部改正（申請事務手続きにおけるマイナンバーの記載）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案85号	人と自然にやさしい環境基本条例の一部改正（委員数と2要綱の廃止）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案86号	町立公民館条例等の一部改正（障がい者等の使用料減免）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案87号	一般会計増額補正（主な歳入・歳出は6～7ページ）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案88号	矢幅駅周辺土地区画整理事業特別会計増額補正（保留地販売収入等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案89号	下水道事業会計増額補正（集排処理場の水道料金）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

○=原案に賛成 ●=原案に反対 欠=欠席 可=可決

注：廣田光男議長は採決に加わらない。



北川保育園児による日本一のお供え餅贈呈式（矢巾町役場）

ががが 町政を問う

一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対して、町政全般にわたる執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い政治姿勢を明らかにするものです。12月会議では10人の議員による一般質問が行われ、活発な議論が展開されました。

一般質問 町政を問う

● 昆 秀一 議員… P 9

- ①介護予防対策
- ②いじめのない町づくり
- ③「障害者差別解消法」の取り組み

● 村松 信一 議員… P 10

- ①矢巾町内における省エネの推進
- ②矢巾町中小企業振興基本条例設定

● 高橋 安子 議員… P 11

- ①男女共同参画社会への取り組み
- ②花いっぱい運動実施

● 山崎 道夫 議員… P 12

- ①T P P大筋合意への対応
- ②マイナンバー制度の周知と説明
- ③役場の機構改革に伴う職員の意識改革
- ④旧矢巾中学校跡地利活用

● 川村よし子 議員… P 13

- ①子育て支援強化策
- ②T P P大筋合意

● 川村 農夫 議員… P 14

- ①本年4月の町長・町議選挙への選管対応
- ②検討事項の取り組み
- ③矢巾町の土地利用と定住化促進策

● 赤丸 秀雄 議員… P 15

- ①旧矢巾中学校跡地利利用
- ②人口増加に伴う住宅用地確保

● 水本 淳一 議員… P 16

- ①岩手国体における矢巾町観光P R
- ②矢幅駅・医大区間の環境改善
- ③マイクロバス廃車による影響

● 藤原 梅昭 議員… P 17

- ①安全安心な町づくり
- ②機構改革の考えは

● 小川 文子 議員… P 18

- ①町民の生活相談の強化
- ②いじめ防止対策の取り組み
- ③今後の町営住宅の方向性

※次ページからの各議員の質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。詳しい内容は、議会事務局にお問い合わせください。

ネットいじめへの対策は 情報モラル教育充実に努める



こん しゅういち
昆 秀一 議員
(一心会)

【質問】 平成27年7月に町内中学校の生徒が自殺し、現在第三者委員会での原因等について調査中である。

現在の学校の状況はどうか。

【教育委員長】 生徒は平常の活動に戻りつつあるし、教職員については研修やいじめに関する組織の活性化に取り組んでいるところである。

【質問】 各学校で新たに設けられたいじめ防止策はあるか。

【教育委員長】 あらゆる問題について、まずいじめと考え初期対応している。

教職員の意識改革やいじめ件数・解消件数の報告、児童や生徒の変化を記録する生徒指導個別カードの作成、相談窓口の周知などに取り組んで

いるところである。

【質問】 学校ばかりではなく、

町ぐるみのいじめ対策が必要であるように考える。

中でも、インターネットによるいじめ対策をどのようにしていくかが課題である。

町として、このネットいじめへの対策はどう考えているのか。

【町長】 今後制定を予定しているいじめ防止条例で、インターネットを通じて行われるいじめに対処できるように学校などと



ネットゲーム等の普及により、ネットメディアでのいじめが懸念される

連携しながら情報モラル教育の充実に努める。

そのほか、関係機関との連携を図ることとする対策の条項を条例にも盛り込みたいと考えている。

【質問】 3年生たちが8月に集会を求める署名を集め、それをきっかけとした全校集会が12月に開かれた。

もっと早くこの全校集会を開けなかったのか。

【教育委員長】 生徒個々の気持ちを考え、慎重に取り組んでの開催となった。

【質問】 当該中学校での生徒の自転車パンクしている事象が続いているという、少し気になることを耳にした。

いじめにつながっているかは分からないが、その対処はどうなっているのか。

【教育委員長】 その件については学校から報告を受けている。頻繁に続くようであれば、警察に届けるなどの対処をしていくことを考えている。

画期的な省エネ対策を 国の動向を見極めながら検討

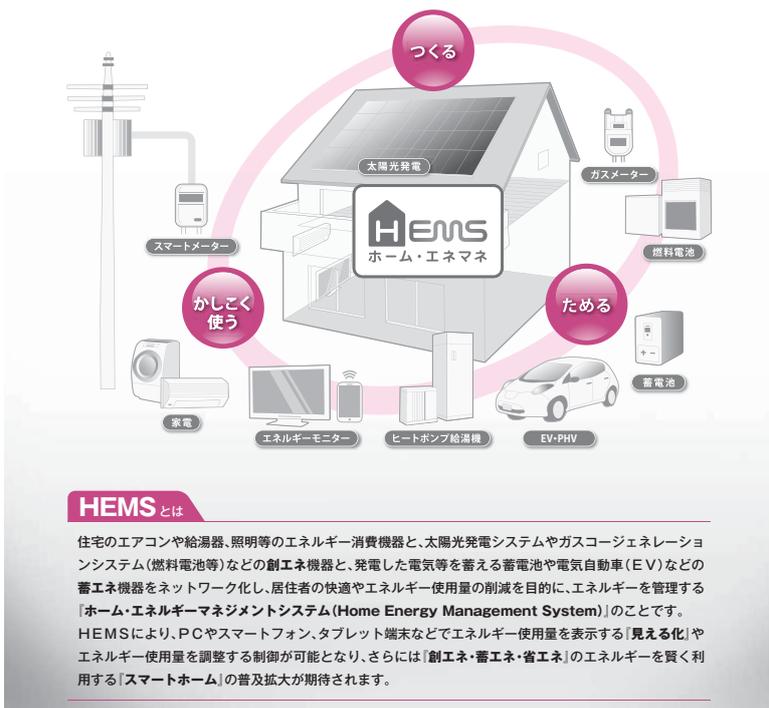


むらまつ のぶかつ
村松 信一 議員
(矢巾明進会)

質問 電力自由化に向け大幅な節電ができるスマートメーターとヘムスシステムによる「電気の見える化」実証実験を全国規模で実施中であり、データによると前年比11%減の大きな省エネになっている。本格的普及を前に各家庭に早期設置の支援をすべきではないかと考えるが所見を問う。

町長 今後、スマートメーターは電力会社が全世帯に設置を目指している。ヘムスは国の大綱で設置を目指す構想があり、導入対策については動向を見ながら検討したい。

質問 ヘムスシステムは家庭での電気使用量が曜日・時間・部屋ごとに専用画面に動画ブ



出典：一般社団法人 環境共創イニシアチブ

町長 ラフでリアルタイムに表示される。使用量が確認できることから節電意識が芽生え、無駄の発見につながる。普及のため相談窓口や、出前講座を開設してはどうか。

質問 住民課環境係が担当し

情報の収集、発信により普及に努めたい。

質問 ヘムスシステムはピーク需要の削減にも効果がある。原子力発電や余剰設備の減少にもつながり、積極的に取り組む必要があると考える。

家庭や企業にモニター制度を設け、早期普及に向け設置相談窓口の強化を図ってはどうか。

町長 住宅メーカーのモデルハウスには設置されており紹介していきたい。

質問 設置による省エネ効果と化石燃料等の削減にもつながるが早期導入のため設置補助金制度を設けてはどうか。

町長 今後、状況判断の上対応するが、現在、太陽光発電補助金を設けており難しい。

中小企業 振興対策は 7次総などで対応

質問 地域経済の活性化に取り組む姿勢として中小企業振興基本条例を定め、中小企業の発展につなげてはどうか。

町長 矢巾町商工業者等による地域活性化に関する条例や第7次総合計画において、対応した中小企業の振興に取り組んでおり制定の考えはない。

男女共同参画の取り組みは 意識改革の普及に取り組む



たかはし やすこ
高橋 安子 議員
(町民の会)



男性も育児休暇が取得できる環境づくりを

を受講し、それぞれの立場で意識改革の普及活動に取り組んでいる。

また、農林業の経営に関する家族協定の推進や児童の延長保育を実施している。

質問 育児・介護法が制定され、男性も育児・介護休暇を取得できるようになった。全国平均は取得率が2.3%と低い。町職員の取得状況はどうか。

町長 今年度新たに育児休暇を取得した職員は4人で全て女性職員である。また、介護休暇の取得については、男女職員ともに実績はない。

質問 雇用環境づくりには、官民一体となって取り組む必要があるが、町長の考えはどうか。

町長 職員にも周知しながら積極的に環境改善に努めるとともに、女性が社会・家庭において幸せを感じることできる地域社会を目指していきたい。

花いっぱい 運動実施は

国体会場に プランター設置

質問 来年、いわて国体が実施されるが、新たに花植えを予定している箇所はあるのか。

町長 マリーゴールド、サルビアのプランターを国体の看板と併せ町民体育館や、かっこウグラウンド等に設置する予定である。

質問 県道不動・盛岡線の花壇は荒れ放題で、イメージダウンとなっているが活用することはできないのか。

町長 自治体等からの希望があれば道路管理者の県と調整を図っていきたい。

質問 個人の庭をオープンガーデンとして開放するなど取り組みを後押しする施策は考えていないのか。

町長 考えてはいないが、要望があれば検討する。

質問 町長は常々「女性と若者が輝く町にしたい」と発言されている。本町において、男女参画の具体的な取り組みを行っているか。

町長 現在15名が岩手県男女共同参画サポーター養成講座

TPP影響の試算と対応策は 組織を立ち上げ対応する



やまざき みちお
山崎 道夫 議員
(一心会)

質問 TPPが大筋合意したが、農林水産物は81%の関税を撤廃するものである。

コメについても関税なしの特別輸入枠7万8400トンの新設し、牛肉・豚肉などは関税を大幅に引き下げ、野菜や果物の関税は全廃するといった大変厳しいものである。

不安を募らせている農家や関係者に一日も早い情報提供と対応策を示すべきと思うがどうか。

町長 現在、国や県が試算を行っており、その試算内容と結果を踏まえ、町内農業者への影響について検討し、できる限り精度の高い情報を提供していきたい。

また、JA等の関係団体、

生産者を含め対策組織を編成し対応していきたい。

質問 遺伝子組み換えや残留農薬の高い農産物などが、大量に輸入される可能性があり、消費者にも情報提供が必要ではないか。

町長 安心安全な食料を選択するための、できるだけ正しい情報を把握し、町民に伝える方法を検討していきたい。

マイナンバー 制度説明会を

ホームページと

広報紙で対応

質問 マイナンバーカードが年明けから交付になるが、申請手続きも含め、制度の認知と理解を深めるため、町民への説明会を開催するべきでは。

町長 27年3月から町のホームページでマイナンバー制度に関する情報を掲載している。町広報紙では27年8月から毎月、関連記事を掲載し周知を図っており、現在のところ

説明会開催は考えていない。

質問 メリットはあまりなく、情報漏えい、なりすまし犯罪などの危険性のほうが深刻である。

カードを取得しない場合の罰則や情報漏えいなどに対する

補償制度はあるのか。

町長 カードを取得しない場合でも特に罰則はない。

また、情報漏えいに対しては総合賠償保険最高2億円型に加入しており、万が一の場合、被害者に支払われることになる。



個人番号カード発行申請もできる証明写真機 (マックスバリュ矢巾店前)

子育て支援強化を 6年生まで診療助成を検討



かわむらこ
川村よし子 議員
(日本共産党)



歯科健診後の治療をしっかりと

9月分が71万4990円になっている。

質問 子ども医療費助成を、中学校卒業まで拡大できないのか。

町長 来年度は、小学校6年生までの助成拡大を検討する。

質問 学校歯科健診後の治療率が低いですが、どう改善しようとしているのか。

町長 町内の小中学生は国や県平均より虫歯が少ない。健診後、治療勧告書を出し治療を促している。

質問 年少扶養控除の廃止、特別扶養控除縮小が行われているが新制度になり保育料金の父母負担が増えていないか。

町長 負担増にはなっていないものと認識している。

質問 第3子の保育料を無料にできないか。

町長 保育園に3人入園している場合3人目は無料としており、それ以外の場合は第3子を半額としている。

TPP大筋 合意の影響は

市場価格の

下落が懸念

質問 TPP協定が大筋で合意されたが、本町農業への影響をどう考えるか。

町長 米や野菜を含めた市場価格の下落が懸念される。町内農家・営農組合に遅滞なく情報提供を行っていく。

質問 家族農業・新規就農者支援の強化の継続はどう進めるか。

町長 新規就農者支援については、農業の早期経営安定を図るために、町青年就農給付金要綱に基づき支援しており、今年度は、5人と1組が給付金を利用している。

今後も農業発展のため、担い手育成が重要課題ととらえ、関係機関等と情報を共有し新規就農者支援に取り組む。

質問 子ども医療費助成で、小学校6年生までの入院、外来の3年生まで助成した金額の状況は。

町長 今年4月から入院7件で41万円の給付、8月から小学校3年生までの外来給付費は8月分が72万2740円、

町有地に選挙事務所の影響は 影響等把握していない



かわむら あきお 川村 農夫 議員
(一心会)

ではどうか。
選管書記長 公職選挙法では問題ないが、個別事項を勘案し検討する。

農地保有要件 緩和策を

今後

検討を進める

質問 自治公民館が個人演説の会場になる頻度が高い。個人選挙事務所とする影響は。
選挙管理委員長 公職選挙法の規定に基づき選挙事務を執行している。影響等の把握はしていない。

質問 選挙事務所の届出を受理しているが、その土地が町有地かどうかは、一度もチェックしたことはないのか。
選管書記長 場所の確認はしているが、所有者の確認をしたことはない。

質問 地方公共団体の所有する敷地・財産に個人選挙事務所を設置することの適否について、見解を示すよう検討し

質問 周縁農村部の空き家対策・人口減少対策として、農家住宅取得に絡む農地保有条件の緩和策を講じることこそ、課題解決の特効薬となるのではないか。

町長 農家要件として経営面積50アール以上の規定がある。平成21年の改正農地法により、新規就農を促進するため農業委員会の判断で下限面積を低く設定できる。

平成27年6月の農業委員会の全員協議会で検討した結果、安定した農業経営継続のために50アールを下限とした。今後検討を進める。

質問 葛巻町では、平成20年

度から50アールの要件を10アール以上に緩和して、新規就農者などが農地を取得しやすい環境を構築している。安定した農業経営の継続だけを掲げていては、住む人がいなくなってしまう。
矢巾町人口減少対策推進本

部の構成員である農業委員会事務局長として、農地をどう生かして人口減少対策を推進しようとしているのか。
農業委員会事務局長 50アールについて一部反対意見もあった。国土利用計画矢巾町計画を基本に、検討を進める。



町所有のため選挙活動には使用できない下赤林集落センター

旧矢中跡地の利用方法は 有識者委員会を設置し検討



あかまる ひで お
赤丸 秀雄 議員
(一心会)



旧矢中跡地などの利活用について活発に意見が出されたワークショップ
(町公民館)

その過程で町民のアンケートが必要と判断した場合に調査を行うこともある。

質問 9月会議時点で利用計画は白紙状態と答弁しているが、その後検討されたか。

町長 地方創生や第7次総合計画事業策定を優先したため、未検討である。有識者による委員会を早ければ年明け後に設置し、貴重な町有財産の活用を図るよう検討していく。

質問 活用方針策定まで時間を要すると思うが、その間の利用はどのように考えるか。

町長 活用方法を早急に検討する。

現状のままでは好ましくない状況であり、環境整備を図りつつ利用価値を高めていく。

住宅地確保は

10ヘクタールの

宅地面積確保

質問 今後、人口3000人以上の増加を想定しているが、

必要と思われる転入者の住宅用地約30ヘクタールをどのように確保する考えか。

町長 第7次総合計画において平成31年までに10ヘクタールの宅地面積確保の取り組み、既存市街化区域の未利用地の活用、空き家情報の提供により、当面対応していく。

質問 矢中町は土地規制等もあり、住宅用地が不足気味と思うが、町有地で転用できる土地があるか。

都市的土地利用を計画している地区の土地転用の考えと、地方創生の特区申請、関係機関との協議を行い、5年程度で土地確保する施策を期待するが、その考えは。

町長 土地利用規制があり、すぐに住宅地転用できる土地はない。

人口減少対策のための定住化、地方創生の社会情勢を踏まえて、関係機関とも協議し、土地利用見直しを行う方針である。

質問 旧矢中中学校跡地利用を検討する上で、町民にアンケートによる意向把握調査をする考えがあるか。

町長 民間事業者の提案、地域懇談会等での意見聴取、有識者委員会での意向調査を協議して、利用方針を定めたい。

矢幅駅・医大区間に賑わいを フラッグを設置し町をアピール



みずもと じゅんいち
水本 淳一 議員
(町民の会)



広く町をアピールするためフラッグを取付予定の矢幅駅東口広場

質問 矢幅駅・岩手医大区間の賑わいあるまちづくりを、どう考えるか。

町長 町道せせらぎ通り線の街路灯にポールを設置し、フラッグを取り付け、広く町をアピールしたい。

街灯の設置については、矢

幅駅と医大を結ぶ直線道路は、県道であるため、現在、県へ要望中である。

医大にはその沿道の土地利用計画について「賑わい」も考慮するようお願いしている。

また、民間活力による既存市街地の有効利用を誘導していきたい。

国体に向けた取り組みは

町の魅力をPRしていく

質問 国体に向けた矢巾町の観光PRとパストラバーデン営業再開についてどう進めていくのか。

町長 期間中、当町を多くの方が訪れるものと予想される。競技者を含め観光客の誘客にも力を入れ事前PRを行う。

それぞれの競技開催に併せ、会場周辺での特産品の販売などを通して、全国に矢巾町の魅力をPRしていく。

また、パストラバーデンは現在のところ再開の目途は

立っていないが、営業再開できるよう飛鳥商事に引き続き要望していく。

カヌー部への町の支援は

振興会へ補助金で支援

質問 町のマイクロバスの1台が廃車されたが、町行事への影響はないか。

町長 必要に応じてレンタカーで対応しているので、以前の利用状況と大きな変化はない。

これまで不来方高校カヌー部を練習場の御所湖まで送迎していたが、現在は行っていない。

質問 カヌー部への今後の支援をどう考えるか。

教育長 町から不来方高校へは部活動の振興会へ補助金を出している。

カヌー部への送迎等の支援は検討してきたが難しい。

豪雨災害後の復旧状況は 南昌山線は今年度中に完了予定



ふじわら うめ あき
藤原 梅昭 議員
(一心会)

質問 平成25年の8・9豪雨災害後の復旧進捗状況は。

町長 県管理の道路災害は全て完了し、河川災害は高田地内の見前川は今年度中に完了。町道南昌山線・ぬさかけの滝近くの橋げた土砂崩れは、今年度中に完了予定である。

質問 「水辺の里のマレットゴルフ場は、新たな場所につくるより元の場所に整備したほうがはるかに安く、早く整備できるのでは。

町長 マレットゴルフの関係者などと協議し検討する。

質問 防災体制の推進状況は。

町長 より早い現状把握のため、今年度河川監視カメラ及

び水位計による監視システムを、岩崎川・芋沢川・大白沢川・太田川の4河川に設置。自主防災組織の組織率は、11月現在で87・8%である。

安全安心な 水道事業を

施設整備計画を 策定し推進

質問 将来とも安全安心な水道事業のあり方は。

町長 国の新水道ビジョンは、100年後の将来を見据えた水道の理想像を明示し、それを受け安心・安定・持続・住民参加及び広域連携の5つの政策の実現に向け取り組んでいる。

老朽施設の更新及び耐震化について「水道施設整備計画」を策定し推進する。

脳卒中への 対応は

今後とも継続支援

質問 脳卒中の要因として、



減塩対策として町内で行われている塩彩プロジェクト（さわやかハウス）

高血圧と糖尿病・喫煙が3大リスクとされているが、高血圧対応は。

協力を得ながら進めている。

町長 高血圧予防の対応として、減塩運動プロジェクトで「気軽に減塩」ができる環境をつくるため、食品の開発及び供給体制の活動を関係機関の

質問 喫煙はリスクもあり、2020年のオリンピックまでに受動喫煙規制の強化も併せて行うべきでは。

町長 禁煙を推進していく。喫煙規制は今後検討したい。

生活相談の拡充を 福祉・子ども課を設置し対応



おがわ ふみこ
小川 文子 議員
(日本共産党)



相談はしっかりとした個室で行われる（さわやかハウス）

質問 生活苦やDVなど気軽に相談できる窓口の設置を求める。ワンストップサービスはこの課で対応するののか。
町長 機構改革を行い、町民の利便性を向上させるために新設する福祉・子ども課で対応する。

質問 DVの実態は。

町長 DVやストーカー行為等の被害者保護に、県の専門機関と連携して相談支援を行っている。

来年度から盛岡広域8市町で連携して取り組む。相談件数は月2、3件である。

いじめ防止の 取り組みは

町全体として 取り組む

質問 今後検討される町いじめ防止条例は児童・生徒にも分かりやすい内容が求められる。いじめ防止の取り組みは。

教育委員長 教職員は研修・アンケート調査等、いじめ対策委員会を開催し取り組んでいる。

小学校では児童会でスマイルあいさつを、中学校生徒会ではいじめに関わるスローガン策定など学校ごとに取り組んでいる。

質問 現在発生しているいじめ

め件数は。

教育長 8月から26件あったが、24件は解決しており、2件については対応中である。また、不登校児童生徒は14人である。

質問 心の教育、情操教育に芸術鑑賞事業の取り組みを。

教育長 学校事業や社会教育活動等で芸術に触れられるよう研究していく。

町営住宅の 方向性は

現在の戸数を維持

質問 今後の町営住宅の方向性について、現在の242戸を維持拡充すべきでは。

町長 新設の計画はないが、242戸は長寿命化で修繕などにより維持する。

質問 室岡の町有地ゆうゆう

副町長 不動産の活性化を図る上でも、提案も含め検討する。

私も



ひとこと!

先進的事例となる取り組みを

菊谷 修さん (高田1区)

4年ほど前から毎回議会を傍聴しております。4月の町長、議員選挙後の議会ということで、以前の議会と比べどのような変化があるのかを注目しております。

12月10日の午前中の議会で議員の熱意ある積極的な質問に対して、町長をはじめとして担当課長の答弁には丁寧で誠実な印象を持ちました。いじめ問題について、議員の質問で「あのような悲しい

出来事が二度とあってはならない」とありました。まったく同じ思いです。

いじめ問題は町の大人達の責任でもありますが、学校、町当局だけではなく、議員、議会の役割は非常に重要です。将来ある子供たちの未来の為に、町政、議会の改革が求められています。矢巾町議会が、他の市町村の先進的事例となる取り組みがなされるよう期待しております。



議会を傍聴する筆者

みなさんも議会を傍聴しませんか

次の3月定例会は
2月24日からの予定です。
詳しくは議会事務局まで。
電話 019-611-2801

中学生議会開催のお知らせ

未来を担う中学生が、疑問に思っていることや希望などについて質問いたします。たくさんの方々の傍聴をお待ちしています。

◇日時 平成28年 1月28日(木)

午後2時~4時

◇場所 矢巾町役場4階 議会議場

※当日は傍聴席に限りがあるために、別室で映像を通しご覧いただく場合がありますので、ご了承ください。

町民と町議会との懇談会のお知らせ

下記の日程で懇談会を開催いたします。新しいまちづくりについてのご意見をお待ちしています。

◇日時 平成28年 2月20日(土)

午後2時~4時頃

◇場所 矢巾町公民館3階 大研修室

特に、中高生や若い方、女性の参加も大歓迎です。

お詫びと訂正

「やはば議会だより194号」28ページ「まちの人」ハンドボール部顧問の酒井めぐみさんの紹介に誤りがありました。

誤「筆者 写真後列右」

正「筆者 写真後列左から2番目」
謹んでお詫びし、訂正いたします。



団員と共に（筆者 写真左端）

矢巾町少年野球大会 優勝 白沢ベアーズ 野球スポーツ少年団

監督 **菊池 優紀** さん（南矢幅6区）

池田高校元監督 薦文也さんの言葉

山あいの子どもたちに、 大海を見せてあげたい

「たかが学童野球、されど学童野球」チームに携わり3シーズン、私の考えはこう変わりました。学童野球は「野球が楽しい」好き「上達」という方程式のスタートとばかり思っていました。それこそがスポーツの原点で大切にしていることですが、子どものスポーツと言っても勝ち負けが存在するのです。

見出しは「やまびこ打線」や11人で甲子園準優勝の「さわやかイレブン」で知られる徳島県立池田高校元監督、薦文也さんの言葉です。目標とする甲子園をこの言葉で表し、選手に対する愛情に満ちた薦さんの指導に共感しています。2年前、白沢ベアーズは発足以来初、紫波郡予選を勝ち抜き県大会に出場しました。敗れましたが、団員たちは「すごく楽しかった」と口を揃えました。野球を通じて感

動することが本当の楽しさにつながると。そして、何より一度の県大会出場が団員の意識を「行けたらいい県大会」から「行くぞ！県大会」に変え、日ごろの取り組みも変えていくのです。つまり、目標が現実として定まったのです。練習場には、プロ野球選手、ソフトボール選手など卒団生の夢が書いています。矢巾町からプロ野球選手が誕生することが私の夢ですが、目標に向かって努力できる人になってくれたらと心から願います。

団員不足の懸念がありますが、現在は25名を超えました。これも矢巾町の各小学校や地域の皆様、父母会のご支援によるものです。感謝を申し上げるとともに、団員が野球を通じて感動し、愛されるチーム作りを目指していきます。

あしがき

11月14日に田園ホールで演奏を行った煙山小学校吹奏楽部。
東北大会出場という実力を十分に発揮し、満員の会場を魅了しました。



議会広報に携わり、町民目線で理解される広報を作る事の難しさを感じています。町民の幸せのため何ができるのか日々考え町当局と協力し活動している事を、この広報により理解されるよう努力していきます。今後さらさら皆さんの意見を取り入れ活動していきます。

編集委員 廣田 清実

発行・編集責任者

議長 廣田 光男

編集委員

委員長 昆 秀一
副委員長 齊藤 正範
委員 廣田 清実
高橋 安子
村松 信一